

ゆめのみ

第7号 2018年5月28日(月)

文責 石田 順

応援することの大切さ

先週まで教育実習の先生方をお迎えして学校生活を送ってきました。楽しくお話ししながら給食を食べたり、一緒に掃除をしたり。一生懸命授業に取り組む実習生の姿にみなさんも応援しようと頑張る姿も見られました。今はいつもの学校生活に戻っていますが、また来月には新たな実習生を迎えます。次の出会いを心待ちにしましょう。

応援歌、覚えましたか？

ここ数日は天気も良く、さわやかな日が続いています。放課後になると運動部の生徒は急いでそれぞれの活動場所に行き、汗をかきながら、練習に励む姿が見られます。

6月7日(木)には運動部の生徒にとって、とても大切な「東部総体」が行われます。結果によってはここで部活動を引退する生徒も出てきます。1年生のみなさんにとってはまだ実感がないと思いますが、3年生にとってはとても大切な大会であり、悔いのない試合となるために日々練習を重ねていることでしょう。

附属中学校では、総体や陸上、駅伝など各種大会前に『激励会』を行っています。その激励会は本校の「応援団」が中心となって行われます。先日2年生、3年生に今年度の応援団への加入を呼びかけたところ30名以上の生徒が集まってくれました。男子だけでなく女子もたくさん入部してくれたことを本当に嬉しく思います。

私は人を応援するという営みはとても崇高であり、中学生にとっても貴重な経験だと思います。どんな立場であっても、附属中学校の仲間が学校代表として試合に臨む。そのことにただただ「頑張れ！」とエールを送ることは、その人を勇気づけるだけでなく、応援する自分自身にも誇りを感じることができるのではないのでしょうか。

先週の火曜日から応援団は昼休みに練習を重ねています。自分たちの声で、自分たちの拍手で、仲間を鼓舞するような、そんな激励会となるために、先輩たちは毎日練習を重ねています。応援団には、それぞれの運動部でキャプテンをしていたり、中心選手として活躍している生徒も多数所属しています。それぞれの部活動の試合に戻れば、1人1人が応援される立場であるにもかかわらず、学校の応援団に加入し仲間を応援しようとする姿勢は本当に立派です。いつも自分が応援されるからこそ、仲間や家族の応援がどれほど勇気づけられるものか分かるのでしょうか。

さて、1年生のみなさんにできることは何ですか？私はこの激励会や応援練習で精一杯声を出すことだと思います。名前も知らない先輩たちかもしれない。でも学校代表として頑張る先輩を大きな声で送り出してほしいと思います。

まずは木曜日に行われる応援練習。校歌、応援歌、三三七拍子。一つ一つに思いを込めて練習に励みましょう。



今週の予定

5月29日(火)		
5月30日(水)		
5月31日(木)	応援練習①	
6月1日(金)	開学記念日	学校はお休みです。
6月4日(月)	応援練習②	【夏服移行期間】(合服か夏服で生活します)